Kagin Report

鹿児島銀行ミニディスクロージャー誌 2014

第107期 営業の中間ご報告

平成26年4月1日～平成26年9月30日

ごあいさつ

金融経済環境

地域 × かぎん

「オリーブ」を新たな特産品に!

業績ハイライト

・株式のご案内

・当行のIR活動

南の風さわやかに 鹿児島銀行

明治維新150年 鹿児島

CONTENTS

- 企業理念・当行の概要 …… 1
- ごあいさつ …… 2
- 金融経済環境 …… 3
- 経営計画 …… 4
- CSR(企業の社会的責任)への取組み …… 5
- 地域×かぎん …… 7
- 企業活動を通した“かぎん”のすがた …… 9
- 金融円滑化サポート態勢 …… 10
- Topics …… 11
- 健全な銀行として …… 13
- 業績ハイライト …… 15
- 中間連結財務諸表 …… 17
- 中間財務諸表(単体) …… 18
- 役員 …… 19
- グループ会社一覧 …… 20
- 株式のご案内 …… 21
- 当行のIR活動 …… 22

企業理念

健全経営

健全経営を堅持し、
信頼される企業となる。

地域貢献

地域とともに歩み、
地域社会の発展に貢献する。

顧客志向

お客様のニーズに応え、
お客様の満足を高める。

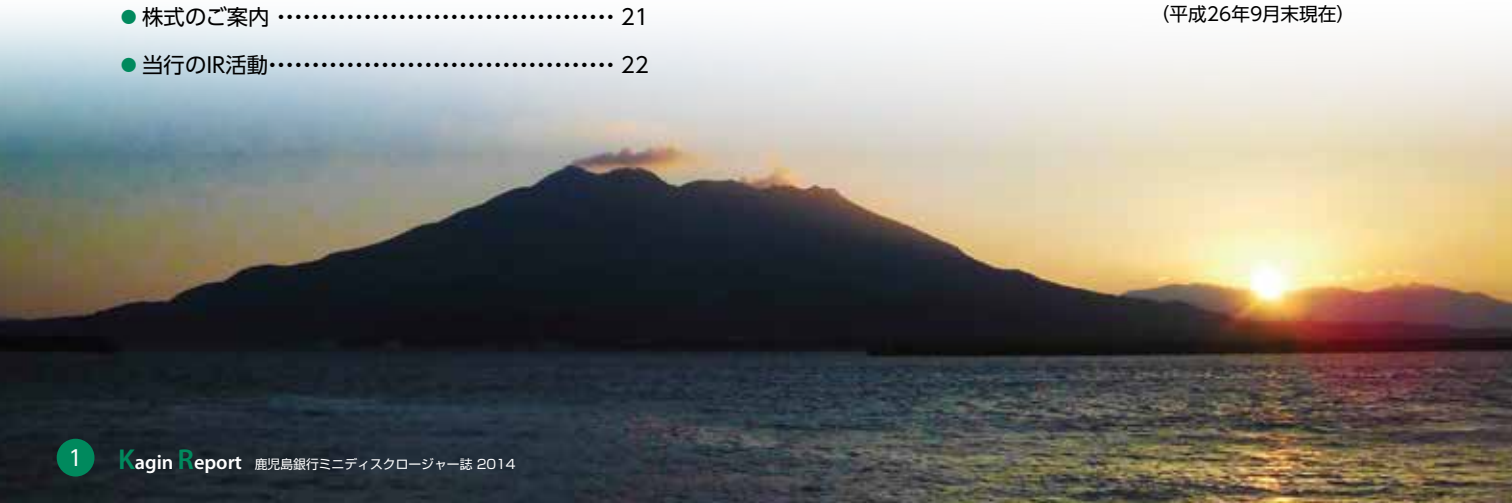
企業活力

自由闊達で創造性に
満ちた企業風土を築く。

当行の概要

創　　業：明治12年10月6日
資　本　金：181億30百万円
本店所在地：鹿児島市金生町6番6号
店　舗　数：155か店
(本支店110・出張所11・代理店34)
上記ほか無人店舗　390か店
従　業　員：2,381人

(平成26年9月末現在)



ごあいさつ

愛される銀行をめざして

平素は格別のお引き立てを賜わり誠にありがたく厚く御礼申しあげます。

わが国経済は、個人消費は消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動が緩和し、後半足踏み状態にあるものの、設備投資や公共投資は底堅く推移し、全体としては緩やかな回復基調となりました。また、日経平均株価も上昇傾向で推移しました。一方、地元経済におきましては、雇用情勢に持ち直しの動きがみられたものの、生産活動は横ばいで推移し個人消費や観光関連、投資関連はやや弱含むなど、全体としては弱い動きとなりました。

このような経営環境のなかで、当中間期も本報告書記載のとおりの業績をおさめることができました。これもひとえに皆様方のあたたかいご支援の賜物と心から感謝申しあげます。

本年度は現在推進しております「第5次経営戦略計画」の“総仕上げ”の年であります。本計画の達成を実現させるべく、今後も全役職員一丸となって業績の向上に努める所存でございます。何とぞ倍旧のご支援とご指導を賜わりますようお願い申しあげます。

平成26年11月

取締役頭取　上村基宏

金融経済環境 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)

当中間期のわが国経済は、個人消費は消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動が緩和し、後半足踏み状態にあるものの、設備投資や公共投資は底堅く推移し、全体としては緩やかな回復基調となりました。

為替相場は、日米金利差の拡大等により円安傾向が続き、日経平均株価は、当初は下落したものの期間を通して上昇傾向で推移しました。長期金利は日銀による大量の国債購入等により低位で推移しました。

また、消費者物価はエネルギーを中心に緩やかに上昇し、雇用所得環境は一部に厳しさが残るものの改善傾向となりました。

地元経済におきましては、雇用情勢に持ち直しの動きがみられたものの、生産活動は横ばいで推移し個人消費や観光関連、投資関連はやや弱含むなど、全体としては弱い動きとなりました。

生産面では、電子部品は自動車向けが好調に推移し、受注が減少していたスマートフォン向けも夏場以降やや持ち直しているものの、一部で弱い動きがみられました。食料品は減少傾向にあった焼酎の生産が5月以降前年を上回る水準で推移しました。

畜産関連では、子牛価格は出荷頭数が減少傾向にあることから高水準で推移し、肉用牛(和牛)の枝肉相場も堅調に推移しました。また、豚肉相場はPED(豚流行性下痢)の流行等による出荷頭数の減少を背景に前年を上回る水準で推移し、ブロイラー(もも肉)相場、鶏卵相場ともに、前年を上回る水準で推移しました。

建設関連では、公共工事は件数、請負金額ともに前年を下回る水準で推移し、新設住宅着工戸数も前年を下回りました。

個人消費関連では、消費税率引き上げ前の駆け込み需要の反動や夏場の天候不順の影響により、前年を下回って推移しました。

観光関連では、香港や台湾からの外国人観光客の入り込みが増加したものの、国内観光客の入り込みが落ちこんだこと等から、主要ホテルの宿泊客数が前年を下回る水準となり、やや弱含んで推移しました。

経営計画　第5次経営戦略計画

略称:第5次マスタープラン
(平成24年4月～平成27年3月)

■ビジョン

『地域のために尽くし、愛される銀行』
～地域に対して徹底的にコミットしていくステージ～

第5次マスタープランは、これまでの地域密着型金融を継続しつつ、地域に対してこれまで以上に経営資源を投入していきます。縮小が予想される地域経済に徹底的にコミットしていくことで地域との共存共栄を図っていくとともにステークホルダーから絶対的な信頼を獲得し『愛される銀行』をめざしていきます。

■チャレンジ目標

収益性指標

○コア業務純益	165億円以上
○株主資本ROE(株主資本当期純利益率)	4.0%以上

効率性指標

○OHR(コア業務粗利益経費率)	70.0%未満

健全性指標

○自己資本比率(国内基準)	13.3%以上

※自己資本比率(国内基準)は、新基準(バーゼルⅢ)に基づいた指標であります。

地域指標

○地域の預金平残	33,280億円	
○預金地域シェア	鹿児島	47.5%
	宮　崎	5.0%
○地域向け貸出金平残	20,280億円	
○貸出金地域シェア	鹿児島	45.0%
	宮　崎	10.0%

■計画の体系

環境問題への取組み

鹿児島銀行は環境保全に向けた基本理念、基本方針を「鹿児島銀行環境方針」として定め、本方針に基づき、地域づくりのフィナンシャルリーダーとして環境保全に向けた取組みに努めています。

環境負荷軽減活動の実践

鹿屋支店

- 太陽光発電設備の導入
- 「かごしまCO2吸収量等認証制度」によるCO2吸収量121トンの認証

認証書

環境保護活動への参加

- かごしま環境パートナーズ協定に基づく鹿児島市内の県有林の整備

地域文化発展のために

公益財団法人かぎん文化財団のご案内

(かぎんのメセナ活動)

本財団は、地域文化の発展向上及び地域の活性化に寄与することを目的として事業活動を行っています。

- くつろぎトーク&コンサート
- ことばの勉強会
- 助成・表彰事業

鹿児島県内で芸術・文化の発展向上に貢献しておられる個人・団体へ助成、表彰を行っています。

平成26年度助成先
公益社団法人鹿児島交響楽団
(芸術部門)

平成26年度助成先
光同寺鉦踊り(かねおどり)保存会(鹿屋市)
(伝統芸能部門)

への取組み

CSR（企業の社会的責任）

地域社会への貢献活動

障がい者雇用の拡大

●知的障がい者雇用事業の取組み

安心・安全なまちづくりの実現

●日置市における「ITを活用した高齢者見守りサービス」の実証試験実施

（平成26年6月9日～平成27年3月31日まで）

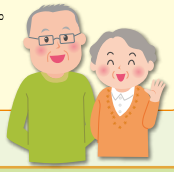
＜ITを活用した高齢者見守りサービス＞

●「ボタン端末」と「人感センサー」を組み合わせた「高齢者見守りシステム」を利用します。

●ボタンを押すとコールセンターが安否確認を行い、緊急時には救急搬送要請を行います。

●人感センサーが高齢者の活動を検知し、日常生活を見守ります。

●安否確認情報はインターネットを通じて、遠方に住むご家族・ご親族等からも確認できます。



コミュニティ活動

●地域の方々やサークル、学校などから寄せられた作品によるロビー展の開催

ロビー展

地域行事への参加

●各地で開催されるお祭り・スポーツ大会への参加や、イベントスタッフとしての協力

おぎおんさぁ
（鹿児島の夏祭り）